

～学校・家庭・地域で通じ合う心～

# 協働通心 協働通心

平成30年度

第2号

発行元

草津市教育委員会

生涯学習課

しとしと雨が続くどんよりとした中にも、色とりどりの傘を小刻みにゆらしながら登下校する児童を見ていると、元気が湧いてきますが、みなさんはいかがおすごしですか？

第2号では、地域協働合校とPTAとのつながりを紹介します。

まずは、志津南小学校3年生の取組、学校近くの伯母川に生息する生き物を観察する学習です。講師の方から魚の捕まえ方や生き物の名前、この生き物がいるということでの川の現状は？等を教わり、地域の環境ボランティアの方には、事前に川周辺の草木の整備、川の安全確認、当日の川を出入りする梯子を支える等の多くの支援の下、実施されました。また、子どもたちの学習の様子を見学するたくさんの保護者の方が来られました。子どもたちが、カワムツ、スジエビ、トノサマガエル、メダカ等を捕まえると、保護者から「たくさんの種類の生き物が伯母川にいるんだね」と感心されていました。



次に、志津小学校の取組です。保護者や地域の方も参加する、元気な声が飛び交い「今日一日がんばるぞ」と思えるあいさつ運動です。今年度は、担任の先生の思いから、学校のリーダーでもある6年生に出番を作られました。というのは、分団登校で昇降口まで坂を上った後、6年生だけが、坂を下って保護者や地域の方の列に混ざり、登校してくる仲間に声を掛けます。地域の方も、横断歩道等で児童の安全な登校を見守ってくださっています。



最後に、去る6月2日に開催されましたPTA総会にて、地域協働合校事業をPRさせていただきました。会場におられた方から「地域の方に来ていただくにはPTAの力が必要では？」とおっしゃってくださいました。PTAの方々のお仕事をこれ以上増やすわけにはいきませんので、何かの折に、各学校が取り組んでおられる地域協働合校をPRしつつ「できるときに、できることを」支援くださるとありがたいと呼び掛けていただけたらと思います。

ありがとう



**地域協働合校に協力くださっている保護者や地域の方々、  
ありがとうございます。今後も、どうぞよろしくお願いたします。**